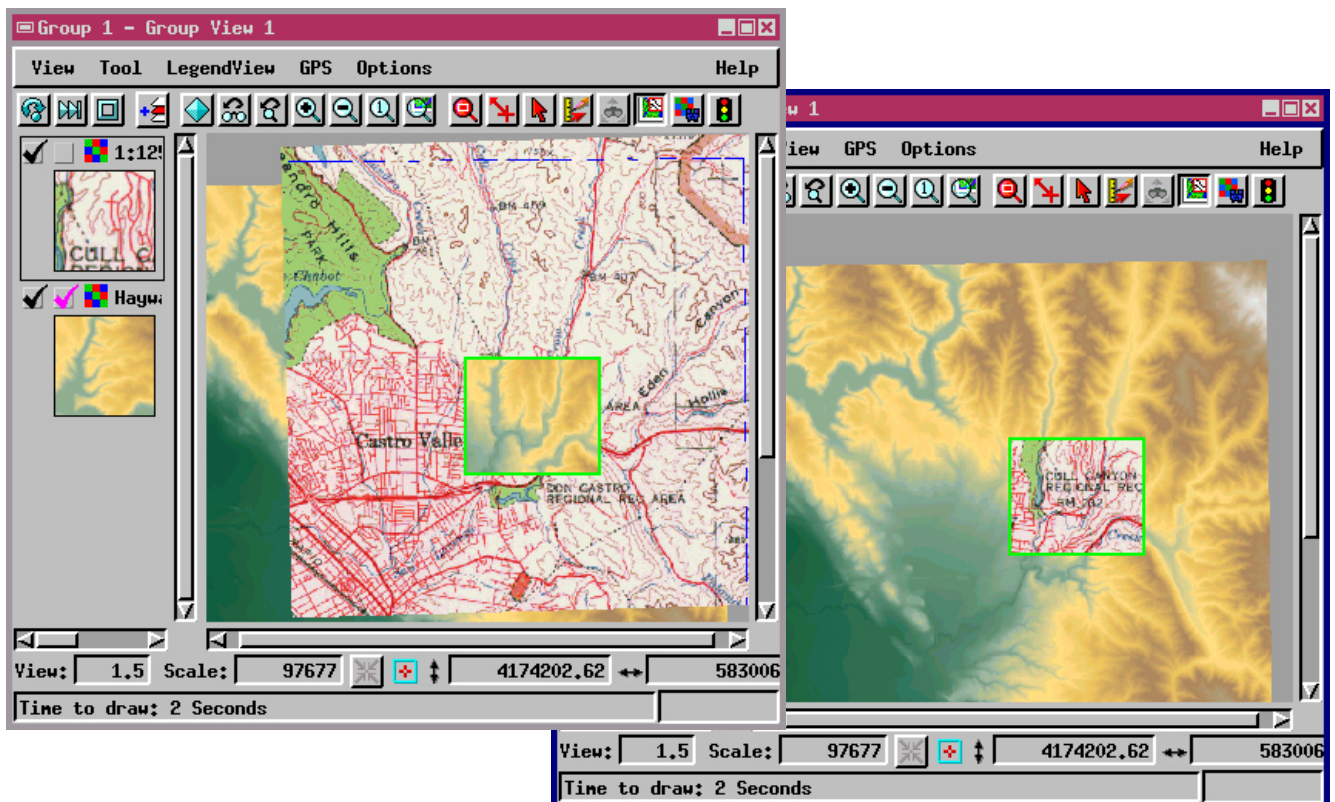


ビューインビュー（表示の中の表示）

ご存知でしたか?... ビューインビュー (View-in-View) ツールによって、隠れているレイヤを表示したり比較したりすることができます。ビューインビューは自由に大きさを変更することができ、表示ウィンドウ中で自由に移動することができます。

ビューインビューを使うことで...

- 表示／非表示の組み合わせの中で、隠れたレイヤをいくつでも表示させることができます。
- 簡単な可視化ツールを使って、素早く画像や地物を比較することができます。
- 内／外の画像を瞬時に反転させることができます。
- 表示ウィンドウ中でビューインビューボックスをあらゆるところに移動して、隠れたレイヤを即座に表示することができます。



ビューインビューの使い方

- 共通の範囲を持つ2つ以上のレイヤを追加表示します。
- 表示ウィンドウのアイコンボタンから [ビューインビュー (View-in-View)] ツールを選択します。
- 上のレイヤに対してビューインビューの [非表示／表示 (Hide/Show)] のチェックボックスをオフにします。
- 表示ウィンドウで、ビューインビューのボックスをドラッグして、
- ビューインビューのボックスの大きさを変えたり、位置を移動します。
- 表示ウィンドウ上で右ボタンをクリックすると、内／外のレイヤが逆転します。

さらに知りたいことがあれば...



以下の冊子をご覧ください：
地理空間データの表示 (Displaying Geospatial Data)

